



藤水発第 423 号
平成22年10月27日

国土交通省関東地方整備局長 様
(河川部河川環境課)



藤岡市長 新井 利明



ハッ場ダム建設事業への利水参画継続の意思の確認等について

このことについて、別紙のとおり提出いたします。



藤岡市上下水道部経営課	
	
TEL	0274-22-1951
FAX	0274-22-1960
	

1. ハッ場ダム建設事業への利水参画継続の意思確認について

事業主体名	群馬県藤岡市
参画継続の意思	有・無
参画継続の意思がある場合の必要な開発量	0.25m ³ /s

2. 開発量の算定根拠

本市の水道事業は、昭和34年に給水を開始したが、深刻な水不足から昭和50年に事業認可を受け、新たな深井戸15本を水源とする第3次拡張事業に着手した。しかし、諸般の事情により3本の深井戸が掘削できたのみで、地下水による取水を断念することとなった。

このため、水源を表流水に求め、昭和60年から、特定多目的ダム法に基づく「ハッ場ダムの建設に関する基本計画」に参画し、現在、暫定水利権0.235m³/sを得て、給水を継続している。

水源としては、表流水と地下水の双方に依存しているが、地下水については、過去に深井戸の計画を断念した経緯から、今後の取水を拡大することはできず、施設の老朽化、揚水量の低下及び水質の問題からも既存の地下水全量を継続利用することは、困難である。したがって、現在では認可取水量全体の約50%を賄っている表流水の割合を、将来は約60%まで高める必要がある。

以上のことから、安定給水のため、早期に0.25m³/sの安定水利権を確保する必要がある。

水源種別	現在の認可取水量(m ³ /日)	将来の計画取水量(m ³ /日)
表流水	20,342	21,600
地下水	20,638	14,400
合計	40,980	36,000